医学図書館における資料の 選択に用いられる資料(雑誌)

三宅英子*

1. はじめに

年々増加の一途をたどる学術雑誌は医学図書館における最も重要な資料である。

だが、この不可欠な情報源である多量の専門雑誌に限られた予算で包括的に収集、保存することは不可能であり、その内容の価値も様でない。また、利用されない資料を収集保存することも無意味である。ここに雑誌収集における選択の必要性が生じてくる。しかし、莫大な種類の雑誌から特定の雑誌を選択することは、なかなか容易なことではない。

そこで、まず選択方針を企画し、その効果的運用をしなければならない。これは、適切な選択資料の活用いかによる。この活用者である図書館員は、各種の書誌の資料に対する十分な知識とその総合的駆使能力を養う必要がある。しかし個々の図書館が、あらゆる種類の書誌資料を十分に備えているわけではない。当館もまたその例外ではない。

そこで、雑誌の選択に用いられる資料について、充分なことを記すことができない。

しかし、書誌の書誌、論文、書評、広告等を参考にしながら資料を分類整理し、個々の資料を紹介することにした。

2. 雑誌の選択に用いられる資料

資料の選択に用いられる資料の種類は多く、その特性も多種多様である。また資料の分類方法もいろいろな方法が考えられる。資料は大別して、個別の評価と相対的評価のための資料に分けることができる。また一般に選

択資料として掲げられる資料は前者の方を指す。しかし、どちらも選択資料として有用なものであるし、この方法によって資料を分類することは、両者に共通する資料もあるのでよい方法とはいえない。そこで資料を目録類、利用調査資料、関係学会誌、図書館関係誌の文献紹介解説資料に分けて分類し、個々の資料を検討する。

1) 目録類

(a) 逐次刊行物目録(リスト)

医学、薬学関係(論題、書名、誌名のアルファベット順)

1. Basic book and periodical list for the nursing school and small medical library. 3rd ed. Concordia. S. M.

Los Angeles, Queen Angels School of Nursing
1961. Suppl. 1963.

看護学校および小医学図書館における基本的図書、雑誌リスト。

2. Basic List of Book and Journals for Veterans Administration Medical Libraries. Revision. U. S. Veterans Administration 1964.
3. Biomedical Serials 1950~60; a selective list of serials in the National Library of Medicine.
Washington, U. S. Dept. Health, Education and Welfare. 1962.

NL. M. に受け入れた約 18,500 種の逐次刊行物の中 8,939 種の選択リストで、1950 年以降 1 年間に少なくとも 1 回以上刊行された医学関係の主要な逐次刊行物をほとんど網羅している。

4. Drug literature.

U. S. Senate Committee on Government Op

* Hideko MIYAKE, 徳島大学附属図書館

erations, Washington, 1963.

国際的視野に立って選択した薬学関係 935 種の逐次刊行物リスト。

5. A guide to the literature of chemistry. 2nd ed. Crane, E. J. et al. New York, Wiley, 1957.

化学関係の図書、雑誌、団体リスト。

6. Periodica Chimica; Verzeichnis der im Chemischen Zentralblatt referierten Zeitschriften mit entsprechenden genormten Titelabkürzungen.

Nchtrag 1962. Berlin, Akademik Verlag, 1962.

7. Periodica Medica; Titelabkürzung Medizinischer Zeitschriften 4. Aufl. Stuttgart, Thieme, 1952.

8. Recent books and periodicals selected for the small medical library.

Chicago, American Medical Association, 1959.

小医学関係図書館での基本的な図書および逐次刊行物 100 種をリストした英語文献リスト。

9. Selected list of books and journals for the small medical library.

Brandon, A. N.: Bulletin of the Medical Library Association. Vol. 55 : 141~159, '67.

小医学図書館に必要な図書および逐次刊行物 140 種を主題別にリストし、A B C 順の索引がついている。

英語文献のみ

10. Selected list of British medical periodicals; an annotated guide.

London, British Council and the Royal Society of Medicine, 1963.

英国の医学関係雑誌の選択解題書。

11. Vital notes on Medical Periodicals

Chicago, Medical Library Association, 1952

年 3 回

医学雑誌の創刊、廃刊を知らせる逐次刊行物リストで誌名変更、合併、休刊、廃刊を Current に知る重要な資料である。

12. World list of pharmacy periodicals.

Washington, American Society of Hospital Pharmacists 1963. American Journal of Hospital Pharmacy, Vol. 20, No. 2.

世界の約 60 数ヶ国の薬学関係雑誌 900 種以上と、それらを収録する主要索引、抄録誌を紹介している。1963 年から別刷。

13. World Medical Periodicals, 3rd ed.

Fleurent, C. H. A., New York, World Medical Association, 1961, Supplement 1968.

世界の医学雑誌約 5,800 種を収載している。補冊は、1961 年以後の誌名変更誌や創刊誌 700 種を収載している。

14. 日本医歯薬学雑誌総覧

近藤慈恩編 大学書房 1958

日本の 3,250 誌を収載し、誌名変更などの記事に詳しい。

自然科学関係

1. Guide to Latin American scientific and technical periodicals; an annotated list.

Pan American Union, Washington, 1962.

中南米の科学技術関係医次刊行物目録で、学問分類別に配列し、簡単な解題がついている。

2. Guide to scientific periodicals; an annotated bibliography

Library Association, London, 1966.

科学技術医次刊行物 1,048 種を収載し、特殊な主題別配列で書誌的事項は詳細で、解題がついている。

3. Japanese Journal in science and technology; an annotated checklist.

Prown, G. I., New York, Public Library, 1960.

4. Japanese scientific and technical serial publication in the collections of the Library of Congress.

Washington, Library of Congress, 1962.

日本の科学技術雑誌を主体とし、朝鮮、満州、沖縄、台湾の資料を収載している。欧文と日本文に分け、自然科学、工学、医学、農学、索引抄録の 5 項目に分類している。

5. World list of scientific periodicals; 1900~1960, 4th ed.

Brown, P. & Stratton, G. B., London, Butterworths, 3 vols. 1963~1965.

世界の科学技術関係雑誌約 6 万種を収載し英国国内の 250 機関の所蔵リストをかねている。

6. 日本科学技術関係逐次刊行物目録 (Directory of Japanese scientific periodicals)

国立国会図書館 1967

日本の科学技術関係逐次刊行物 4,929 種を UDC により分類し、分類項目毎に誌名のアルファベット順に配列している。書誌的事項は非常に詳しく、さらに論文要旨

の有無や誌の性格まで示されている。

7. 日本自然科学雑誌総覧

日本医学図書館協会編 1969

明治初年から現在までに、国内、旧領土、満州、中国で刊行された自然科学雑誌約9,000種を収載している。書誌の事項は詳細、明確で和文誌、欧文誌、和文誌の欧文誌名索引の3部からなっている。

学術関係一般

1. Annuaire de la presse française et étrangère et du monde politique 1880～ annual. Paris, Administration et Rédaction
2. Anschriften deutschsprachigen Zeitschriften 7 Jg Marbach am Neckar, Banger, 1963.
3. Classified list of periodicals for the college library. 4th ed. Boston, Faxon, 1957.
4. Deutsche Bibliographie: Zeitschriften Verzeichnis. 1945～1952, Frankfurt am Main. Buchhändler-Vereinigung 1954.
5. Directory of Japanese learned periodicals, 1957. Kokuritsu Kokkai Toshokan, Tokyo Library Bureau, 1957～58 3 vols.

日本の学術雑誌目録で、1. 人文社会科学、2. 自然科学、医学、3. 応用科学、美術の3部からなっている。書誌の事項は詳細である。

6. Guide to current British periodicals.

Toase, M. London, Library Association, 1962. 1960年現在の英国の逐次刊行物3,200種をDCによって分類配列した解題書。

7. Guide to U. S. Government serials & periodicals vol. 1～2. Mclean, Va., Documents Index. 1962～64 2 vols.

アメリカ政府機関より刊行される逐次刊行物の最も詳細な案内書。

8. Leitfaden für Presse und Werbung.

Essen, Willy Stamm, 1947～ Annual.

9. N. W. Ayer and Sons Directory of Newspapers and periodicals, Ayer, firm, Philadelphia, 1880～ annual.

アメリカ、カナダ、フィリピンなどで刊行されている2万種以上の定期刊行物および新聞を地域別にリストしている。

10. La Presse Française; Guide general methodique et alphabetique. Hachette, Paris, 1967

フランスで刊行される定期刊行物総覧である。

1部は、分類別に約15,000種を収載し、各誌の概要を附し、2部では、アルファベット順に配列し書誌の事項も記載されている。

11. Repertorio analitico della stampa Italiana; Quotidiani e periodici. Milano, Messaggerie Italiane, 1964.

イタリアの雑誌、新聞のカタログ8,000種と収載し、DCの分類により配列されている。

12. Ulrich's periodical directory; a classified guide to a selected list of current periodicals, foreign and domestic, 12th ed.

New York, Bowker, 1967.

1932年以来3年毎に改訂され、全領域にわたって主要な現行雑誌を選択して各主題別にリストしている。11版から2部構成になり、

1. Scientific, Technical & Medical Periodicals.

2. Arts, Humanities, Business & Social Sciences.

である。書誌の事項は、大変詳しく、二次資料への被収録状況や、挿図、広告等の有無も記されているので、誌の内容評価の目安となる。しかし、現行の雑誌を対象としているので、廃刊、休刊の雑誌については、旧版を利用しなければならない。

13. Willings Press Guide; a comprehensive index and handbook of the press of the United Kingdom of Great Britain, Northern Ireland and the Irish Republic with a selection of foreign publications.

1874～ annual

James Willing Ltd., London.

英国で出版されている雑誌、新聞のカタログで主題別索引価格が附記されている。

14. 逐次刊行物目録、納本週報別冊 1957～ 国立国会図書館収書部

納本週報の逐次刊行物の部に収載されたものを基礎とし、官公庁と民間の部からなっている。

15. 日本雑誌総覧 出版ニュース社, 1957

日本の雑誌9,775種を、一般雑誌、学術雑誌、官公庁誌、団体協会誌、同人誌、PR誌、社内報に大別し、NDCによって分類している。書誌の事項も詳細で、本文の前に明治百年創刊雑誌年表、戦後休廃刊誌一覧などがあり、巻末には、発行所名簿、雑誌名索引がある。現行雑誌目録としては最も網羅的である。

主要な逐次刊行物選択資料の内容比較表

注：* 印は和文編のみ ※印は都市名のみ ◇印は国名のみ

種別	書名	刊年	編集委員会	出版団体	出版地	発行頻度	誌の性格 種図まで	被収載抄 録索引誌	価格	誌名変更 度・体刊	省略名	所蔵館	日本文 → 欧文誌名	配列	収録範囲(年)	特 徴
逐次刊行物	World Medical Periodicals			○	○	○					○			ABC順	5,800種 1960年まで、補冊は1967年まで	誌名省略表は標準的なものとして知れている
	World List of Scientific Periodicals	○			* ○					○	○	○		"	約6万種 1900年～1960年	全世界の科学技術雑誌を約60,000種網羅し英国の図書館の総合目録をかねている。
	Ulrich's International Periodicals Directory	○	○	○	○	○	○	○	○					分類別	2万種以上3年毎 1932年～	書誌的事項は、大変詳細であるが、選択目録である点が弱点である。
リスト	日本自然科学雑誌総覧	○		○	○	○				○	○		○	ABC順	約9,000種 1870年～1968年	日本の自然科学雑誌9,000種を収載し、書誌的事項の記載が明確で一覧性がある
	日本科学技術関係逐次刊行物目録	○	○	○	○	○	○	○	○				○	UDC分類別	4,929種 1967年3月現在	雑誌の性格、大きさ、一冊あたりの平均ページ数、論文要旨の有無まで記載されている
	Chemical Abstracts 3 list of periodicals	創刊または1961年の巻数	○	○	○	○	×	×			○	○		ABC順	約12,000種 1961年現在、補冊は1962年～1967年	雑誌の総合目録をかねている
索引抄録誌の収載誌リスト	List of Journal indexed in Index Medicus				*		×	×		○	○			ABC順	2,000種以上 毎年1960年～	誌名省略表がついていて、省略表から正誌名を知ることができる
	医学中央雑誌収載誌目録		○	○	○	○	×	×		○				50音順	1,256種、毎年	出版事項については詳細である
	British Union Catalogue of Periodicals	○		○	*					○		○		ABC順	約14万種 17世紀～20世紀	誌名の変遷について詳細に知ることができる
総合目録	学術雑誌総合目録：自然科学	○		*	*					○		○		ABC順	除文編 1963年9月1日現在 1966年8月1日現在 各25,000種	所在目録として、広範囲の調査ができる
	Subscription Catalogue				◇ ○	○			○					ABC順		正確な価格を知ることができる
	創刊、雑誌案内(1枚もの)	○	○	○		○			○							他の資料では得られない発行目的、性格など詳細に知ることができる
出版社書店関係雑誌の文献紹介欄	情報管理一新聞雑誌紹介	○	○	○		○			○					ABC順		誌の内容を知ることができる
	科学技術文献サービスー海外雑誌新着速報	○		○	*	○	○									"
	医学のあゆみー世界の医学雑誌1巻1号	○	○	○	○	○	○			○						編集者について詳しく記述しているとともに誌の歴史的変遷がよくわかる

以上の定期刊行物リストの他に不定期刊行物リストとして

Irregular serials & Annuals, 1st ed.

New York, Bowker, 1967

がある。

約 14,500 種の不定期刊行物を主題別に分類し、書誌的事項を記載している。

逐次刊行物(雑誌)リストには、専門別のもの、総合的なもの、国別あるいは世界、選択または網羅的なものなど、多種多様であり、書誌的事項の記入内容も、詳細なもの簡単なものなどで様ではない。しかし書誌には個々の特性を持っているので、利用目的に応じて書誌を活用すべきである。

個々の図書館は、館の特殊性に応じて書誌を選定し、それ等を総合的に有効に用いる必要がある。医学図書館においては、医学、薬学関係ばかりでなく、科学技術関係および心理学関係の資料も必要とされる。

そこで、今まで掲げてきた資料のうち、N. L. M. の Biomedical serials, World Medical Periodicals, Vital notes on medical periodicals, Ulrich's International periodical directory, World list of scientific periodicals, 日本科学技術関係逐次刊行物目録, 日本自然科学雑誌総覧等は、必備書であろうと思う。

(b) 索引、抄録誌の収載誌リスト

1. Biological Abstracts; list of serials with title abbreviations, 1968.

Bioscience Information Service of Biological Abstracts, Philadelphia.

94ヶ国から刊行される 7,444 種の B. A. 収載誌リストである。

2. Chemical Abstracts; List of periodicals with key to library files and other information, 1961. Americal Chemical Society, Washington.

化学関係誌および会議録, 12,543 種を収載し、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの 334 機の所蔵を示しているばかりでなく、これ等の機関の所在地、貸出、翻訳サービスの有無についても記されている。

補冊は 1962 年から毎年著者名索引と一緒に出版されているが別冊もあり、新しい版は、1962 年から累積されている。

3. Excerpta Medica, list of journals abstracted, 1966~67. Excerpta Medica Foundation, Amsterdam.

医学関係諸約 3,000 種を収載し、巻末に日本雑誌の欧文誌名索引がある。

4. List of Journals indexed in Index Medicus 1969. National Library of Medicine, Bethesda.

毎年、Index Medicus の 1 号に掲載されているが別冊もある。なお主題別リストとし、Bull. Med. Lib. Ass., 50: 353~406, '62 に掲載されている。

5. 医学中央雑誌収載諸目録 1968

医学中央雑誌刊行会

日本の医学、薬学、歯学およびその関連領域の雑誌 1,256 種を収載し、発行回数、発行所、その所在地を記載し、巻末には、休刊、廃刊誌リストがある。毎年刊行されているので新しい情報を得ることができる。

収載誌目録は、各索引、抄録誌の大部分が刊行しているので、主題別専門索引抄録誌も各専門分野の個々の資料調査に有用である。収載誌目録に収載されている資料は、莫大な資料から選択されているので、資料の相対的評価の目安ともなり、選択資料として不可欠のものである。

(c) 総合目録および所蔵目録

1. British union-catalogue of periodicals.

London, Brutterworth, 4 vols. 1955~58.

英国の 440 の図書館に所蔵されている 17 世紀から 20 世紀までに出版された各国語の雑誌 140,000 種を収載したものである。

1962 年に、1960 年までに新たに収蔵された雑誌を収録している補遺が出され、1964 年には、World list of scientific periodicals と合併して British union catalogue of periodicals incorporating world list of scientific periodicals; New periodical title となり、National Central Library から季刊で年間累積版が出ている。

1960 年以降の創刊、休廃刊、合併、誌名変更などが記載されている。

2. New serial titles; a union list of serials commencing publication after December 31, 1949.

Library of Congress, Washington, Monthly

Union list of serials in libraries of the U. S. & Canada の補遺として刊行されている。月刊誌、1 年、5 年、10 年毎に累積版が出ている。

米国およびカナダの主要図書館の所蔵を記載している。A B C 順の累積版として、1950~60 年、1961~1965 年のものがあり、分類別配列として 1966 年のがある。新刊雑誌を知る最も有用なリストである。

3. Scientific Serials in Australian Libraries.

ルーブリック式, 年 2 ～ 3 回更新

オーストラリアの 316 の図書館に所蔵されている科学技術雑誌目録で機関名から雑誌を調査できる。

4. Union list of serials in libraries of the United States and Canada, 3rd ed.

New York, Wilson, 1966, 5 vols.

米国, カナダの 956 の図書館に所蔵されている約 157,000 種の雑誌を収載している。補遺として New serial titles がある。

5. Union list of technical periodicals, 3rd ed.

New York, Special Libraries Association, 1947

科学技術逐次刊行物約 5,000 種を収載している。

6. World list of scientific periodicals. 1900～1960. 4th ed.

London, Butterworth, 1963～65, 3 vols. 前掲

7. 学術雑誌総合目録 文部省大学学術局

自然科学欧文編 改訂版 1966

自然科学和文編 " 1968

わが国の国, 公私立大学, 研究所, 国立国会図書館, 官, 公庁研究機関, その他民間研究機関など 350 機関で所蔵されている資料を網羅している。

8. 医学雑誌総合目録 日本医学図書館協会編

欧文雑誌編 4 版 1961

和文雑誌編 4 版 1963

日本医学図書館協会加盟館の所蔵目録で, これを補充するものとして毎年刊行されている。「現行医学雑誌所在目録—医, 歯, 薬学及び関係誌」がある。

8. 化学文献所在目録 東京理科大学学友会化学研究部 1957

南関東地域諸機関の図書館に所蔵している化学関係逐次刊行物中から比較的利用頻度の高いもの国内 121 種, 国外 438 種を選択収載している。

9. 全日本薬学, 薬業関係逐次刊行物目録—和文篇— 1964 年 12 月 31 日現在

日本薬学図書館協議会 1967

明治以降に刊行された薬学, 薬業および関連領域の逐次刊行物を網羅した所在目録である。

10. 全国薬学図書館所蔵学術雑誌総合目録 欧文編—化学, 薬学, 関連医理工学領域

改訂版 日本薬学図書館協議会 1968

1967 年 5 月 1 日現在の薬学図書館協議会加盟館所在目録である。

総合目録および所在目録類は多々あり, また個々の図書館の所蔵目録は, どの図書館にも作成されているものである。この種の目録は, 同種の他の図書館における収集状況を知ることができるとともに相互利用の役割は大きに, さらに雑誌の創刊, 休刊, 廃刊など誌名変遷も把握することができるので有用である。

(d) 出版目録, 新刊, 近刊雑誌案内

出版社や, 書店では, 販売のために定期的に目録を作成して関連領域の図書館, 研究所などに配布している。この種の目録には, 刊行頻度, 国名, 価格などが記載されているので, 収集上, 大きな要因となる価格を正確に把握することができる。さらに, 創刊雑誌リストも付いている。また創刊雑誌の刊行案内などには, 他の資料では得ることのできない発行の目的, 編集方針, 編集者名, 誌の内容, 性格まで詳しく記載されているので, 新刊雑誌の収集には不可欠のものである。この種の目録は, 最新の情報を得るための資料として, 他に類をみない。しかし, 過大評価の恐れがあるので注意する必要がある。

2) 関係学会誌, 図書館関係誌の文献紹介解説資料

新しい雑誌が刊行されると, 各分野の著名な雑誌の文献紹介欄に掲載され, 専門家の手によって評価され, 雑誌の性格内容を客観的に紹介されるので関係ある読者にとって, 十分な選択資料となる。

しかし速報性の点で, 出版社関係の資料に劣る。

なお図書館関係資料を紹介すると,

1. 医学図書館—Vital Notes

2. 情報管理—新刊雑誌紹介

海外雑誌あらかると

3. 科学技術文献サービス—海外雑誌新着速報

などがある。

そこで当館に所蔵している逐次刊行物選択資料を比較一覧表にしてみると次のようになる。この表をみると, 雑誌についての書誌的事項の記載内容は, 種類によって統一されているものではなく, それぞれの資料が個々の編集方針に従って作られていることに気づく, そこで私達が選択資料を活用する場合, なにを調査したいのか, その目的を明確にする必要がある。資料に対する十分な知識を得ることは当然であるが, 調査目的の明確は, その活用目的を決定するものである。

3) 利用調査資料

(a) 貸出, 複写記録調査資料

個々の図書館における資料の選択収集方針を決定する

ために利用調査をする必要がある。それは、利用者の研究対象如何によって常に変化し、固定したものではないからである。これに関する文献資料として、

1. 福留考夫：洋雑誌の貸出利用調査について
きたさと 2 : 43~8, 1962
2. 本田品子：国立がんセンターにおける雑誌利用調査
医学図書館 12 : 191~203, 1965
3. 井田章子：雑誌利用度調査—東京女子医大医学図書館 11 : 193~198, 1964
4. 今村慶之助, 青木孝雄：複写利用頻度からみた重要雑誌
医学図書館 11 : 185~191, 1964
5. 大沢 充：雑誌利用調査—高度利用雑誌の選択
きたさと 3 : 71~6, 1964
6. 丹野 要：Circulation Counting
医学図書館 11 : 177~185, 1964
7. 津田良成：北里医学図書館における雑誌利用調査
Library Science, 2 : 119~57, 1964
8. 津田良成, 裏田武夫：現行外国雑誌 ベスト・テン調査—日本医学図書館協会
医学図書館 11 : 165~171, 1964
9. 津田, 裏田, 河辺, 近藤：Index Medicus 収録雑誌及び協会加盟館における重要雑誌—日本医学図書館協会—
医学図書館 12 : 31~59, 1965
10. Fleming, T. P. and Kilgour, F. G.: Moderately and heavily used biomedical journals.
Bull. Med. Lib. Ass., 52 : 234~241, 1964.
11. Himt J. W.: Periodicals for the small bio-medical and clinical library.
Lib. Quart., 7 : 121~140, 1937
12. Kilgour, F. G.: Use of medical and biological journals in the Yale Medical Library.
Bull. Med. Lib. Ass., 50 : 429~449, 1962.
13. Stangl, P. and Kilgour, F. G.: Analysis of recorded biomedical book and journal use in Yale Medical Library. Part II. Subject and User relations.
Bull. Med. Lib. Ass., 55 : 301~315, 1967.

(b) 引用文献頻度数調査資料

主要な雑誌を一種または、数種選んで、その雑誌の一定期間に引用された文献の掲載誌を集計することによ

て雑誌の客観的評価の手がかりをえようとするものである。この評価方法 (gross and gross technique) では、主要雑誌の種類、期間の設定などによってかなり違った結果になる。さらに利用されている全資料が掲載されていないので、その範囲のものを把握することができないなどの問題点がある。そこで、この方法による調査資料を比較検討し、さらに新しいリストを作するのも一案であらう。

この種の文献資料

1. 遠藤哲朗, 遠藤肇：Citation Counting—Tohoku Journal of Experimental Medicine
医学図書館 11 : 235~241, 1963.
2. 遠藤肇：同上 第2報
医学図書館 14 : 219~224, 1967.
3. 片川, 岩本：「欧文広島医学」に現われた外国雑誌引用頻度
医学図書館 14 : 237~240, 1967.
4. 森友洋子：国内欧文誌に現われた外国雑誌の引用頻度について—特に Kobe Journal of Medical Sciences について
医学図書館 14 : 231~236, 1967.
5. 中島健一：国内欧文誌に現われた外国雑誌の引用頻度について—Medical Journal of Shinshu University—
医学図書館 14 : 225~230, 1967.
6. 田中久文：国内の総合的臨床医学雑誌における引用文献調査
医学図書館 11 : 221~233, 1964.
7. 田沢美子：Gann による雑誌の引用度調査
医学図書館 11 : 243~247, 1964.
8. Brodman, E.: Choosing physiology journals.
Bull. Med. Lib. Ass., 32 : 479~483, 1944.
9. Gregsry, J.: An evaluation of periodical literature from the standpoint of endocrinology.
Endocrinology, 19 : 213~215, 1935.
10. Hackh, I.: The periodicals useful in the dental library.
Bull. Med. Lib. Ass., 25 : 109~112, 1936.
11. Henkle, H. H.: The periodical literature of biochemistry.
Bull. Med. Lib. Ass., 27 : 139~147, 1938.
12. Jenkins, R. L.: Periodicals for medical libraries.

J. A. M. A., 97 : 608~610, 1931.

上記の外国の文献は、内容が古いので、現在の選択資料に用いることは問題であるが、Gross and Gross に始まる引用頻度調査の方法を学ぶことができるとともに、その方法を用いてえられた最近の文献と比較対照することによって新しい資料が生れる。この方法による資料の評価にはいろいろな問題点があるので、あらゆる点を考慮して選択資料を作成し選択の一助としたいものである。

(c) 利用度の要求調査資料

この種の資料としては、直接的要求調査と貸出不能調査、相互利用調査、文献調査資料のような間接的資料があり、これによって要求資料リストを作成し、選択資料に利用する方法もある。

このような利用調査資料は、既製の資料のものは少なく、個々に作成しなければならないものであり、他館の資料が自館の資料として充分なものは全然ないので、利用者の研究対象を探知し、それに適した資料を作成し、選択資料として利用する必要がある。しかし、利用者の資料に対する知識不足も考えられるので、図書館員は、常に、あらゆる資料に目を通し資料の紹介に努めるべきである。

3. おわりに

雑誌の選択に用いられる資料は、多種多様であり、その性格内容も一様ではない。

個々の資料は、個々の特徴を有し、利用対象を異にする。また資料は既製のものばかりでなく、あらゆる調査資料を基礎として資料を作成していかなければならないものもある。

既製資料は、容易に利用が可能であるが、内容の信ぴょう性が問題になる。個々の資料を正確に調査して作成されたものでなく、調査資料を基にして作成された資料には誤りが多々あるものであり、編集上の不統一など、問題点は多い。そこで私達は、情報内容を的確に把握するため適当な資料を二種以上活用する必要がある。私は、個々の資料を利用した経験から度々、内容の不正確な資料に遭遇したものである。資料の完全無欠なものは、一つとして見いだされないものであろうが、資料の編集には、より一層の注意を喚起する必要がある。ここに掲げた資料についても、当館に全部所蔵されている資料ではなく、いろいろな資料を参考にしながら解説したものであり、不正確な点があるかもしれない。

やはり資料は、直接資料を手にしてこそ正確さを記すことができるのであろう。

このような雑誌の活用以上に、一次文献資料（雑誌）を直接調査検討することが第一であり、必要な資料がない場合に、はじめて雑誌の利用がなされるものである。しかし現在、医学図書館においては、すでに収集がなされているので、今後の選択における資料を必要としている。つまり補助的役割のための資料でしかない。これより、新刊雑誌、研究対象の変更による雑誌の選択、バックナンバー購入に関する資料の選択を意味することになる。この点を考慮して適当な資料を選択収集すべきであろう。

参考文献

1. 大沢 充：逐次刊行物の選択総括(1)―医学図書館 12 : 1~12, 1965.
2. 長沢雅男：参考調査資料概説―書誌と参考図書, 51~68, 221~225, 228~231, 三田図書館学会, 1967.
3. 東北大学医学図書館：医菌薬学参考文献の手引, 20~36, 1968.
4. 天野善雄：資料の収集、選択―概論とツール紹介, 薬学図書館 13 : 87~93, 1968.
5. 黒沢慎治：初級講座―情報科学と情報技術 第16回 情報の選定と入手(2), 情報管理 10 : 331~339, 1967.
6. 専門図書館協議会：資料管理 ガイドブック 173~174, 1965.
7. Archer, D. M.: The primary sources of information, in The Use of Biological Literature Chapter 3, p. 27~32. ed. by R. T. Bottle and H. V. Wyatt, London, Butterworths, 1966
8. Karel, L.: Selection of journals for Index Medicus: a historical review. Bull. Med. Lib. Ass., 55 : 259~278, 1967.
9. Jenkins, R. L.: Periodicals for medical libraries. J. A. M. A., 97 : 608~610, 1931.